

# こんにちは 山田耕平 です

2014.9.25 No.168

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1  
TEL 090-9973-0941  
ホームページ  
<http://yamadakohei.jp>



新泉小跡地、民間売却の危機が一転…

## 特別養護老人ホーム建設決定!



和泉地域東部に約8000㎡の土地を有する新泉小

**住民の声が区政を動かす**

小中一貫校として、和泉小・和泉中と統合が行われる新泉小の跡地活用について、特別養護老人ホーム建設（八十床規模）の方針が決定しました。

この間、跡地が民間売却される危険性も浮上していましたが、区が発表した実行計画・総合計画改定案（週刊ニュース166号参照）の中で、特養ホームや集会所設置が示されました。町会や商店街、地域住民の声が反映された形です。

**小学校統廃合には複雑な声  
教育と福祉の二者択一は問題**

活用方針が歓迎される一方で、新泉小で子育てをした保護者や卒業生からは複雑な胸中が語られています

もとPTA役員は「そもそも新泉小の廃校が疑問。教育と福祉の二者択一を区長に迫られたようで複雑な気持ちだ」と語りました。

今後、福祉施設の増設等と一体に学校統廃合を進めることは許されません。

### 民間売却の危機を乗り越えて

昨年11月に発表された「区立施設再編整備計画素案」には新泉小跡地について「防災スペースを確保した上で売却、貸付け等を検討」と記し、26億4千万円が財政効果とされました。

平成25年11月  
区立施設再編整備計画  
(素案)

統合後の新泉小学校は防災スペースを確保したうえで売却又は貸付等を検討

平成26年3月  
区立施設再編整備計画

統合後の新泉小学校は防災スペースを確保したうえで有効活用策を検討

売却の文字は消えましたが、「有効活用」に売却の意味が含まれていました。

住民から懸念する声が区に届けられると、1月の計画案段階で「防災スペースを確保した上で有効活用を検討」に記述が変更されました。しかし、党区議団が議会で確認したところ、「有効活用」の意味の中に「売却または貸付」の意味が含まれていることが判明し、民間売却方針は残されていました。

### 集会所設置も検討中

跡地活用については、地元商店街から要請文が区長に届けられるなど団体、個人の様々な声が区政に届けられました。

党区議団はこうした地域の声を区議会に届けるとともに区長の姿勢を質しました。

方針決定は十四年度中とされていましたが、今回の特養ホーム建設の方針とともに、新泉学童クラブ跡地に特養ホームと地域の共同利用による集会所設置も検討中であることがわかりました。さらなる声を区政に届けるために全力を尽くします。

区立施設再編整備計画 住民サービスの後退が進む

# あんさんぶる荻窪から環境情報館が移転

## あんさんぶる荻窪気象観測データ



施設全体が環境学習の拠点として機能している。



風力・太陽光発電装置や太陽光集熱器などを備える。杉並区ホームページより。



# 二〇〇四年に建設したばかり環境学習の拠点の喪失へ…

九月十九日、都市環境委員会で区立施設再編整備計画に基づき「すぎなみ環境情報館」をあんさんぶる荻窪からリサイクルひろば高井戸へ移転する議案が審査されました。

あんさんぶる荻窪は〇四年に建設されたばかりであり、環境情報館・福祉事務所・消費者センター・児童館・社会福祉協議会等の各種機能と会議室も兼ね備えています。建設の段階から住民参画のもとで施設が作られ、環境学習や住民・区内団体の拠点としても重要な役割を果たしてきました。

## 施設リストラの強行を止めよ

区が強引に進めている「区立施設再編整備計画」は、児童館施設の廃止・ゆうゆう館の転用など、区立施設全体を大幅に縮小し、区民サービスを後退させる内容になっています。

環境情報館の移転により、あんさんぶる荻窪で培ってきた環境学習の場やコミュニティが失われる恐れがあります。

また、今後、区民が集いやすい荻窪駅前という立地を捨て、あんさんぶる荻窪と国の荻窪税務署を財産交換することは重大な問題です。

## 育メン日誌

### 生き物係奮闘記④

### 我が家のドジョウは北海道産

息子の頼みを受けてドジョウ探しの日々が始まりました。忙しい日々の合間をぬって、近所のペットショップを数軒回るも見つかりません。簡単に見つかると思っていたので誤算でした。川に捕りに行く時間も無し…。

そんな時、実家の両親から「近所の魚屋さんに行っておいで」とのこと。何の事やら???とにかく行ってみると、いました大量のドジョウが!! 柳川鍋用のドジョウ・北海道産です。



ドジョウ掘いにも挑戦しました。

お店の人に頼むとこんな客は初めてだったのか、驚いていました…。そりゃ、そうですよね(苦笑)。沢山、オマケをしてくれました。ドジョウが仲間入りし水槽も活気を取り戻しました。

次号につづく

## 区内では保有無し!

## 蚊のデングウイルス保有調査

60年ぶりに国内での感染が報告され話題となっているデング熱ですが、9月9日、杉並区内の和田掘公園と善福寺川緑地内の5カ所で蚊のサンプリング調査が行なわれ「デングウイルスの保有なし」との結果が発表されました。

### ◆予防方法(杉並区のお知らせより)

1. 長袖、長ズボンを着用し、素足のサンダル履きは避ける
2. 虫よけ剤などで、蚊に刺されないようにする
3. 窓に網戸をつけるなど、蚊の侵入を防ぐ
4. 水たまりなど、蚊の幼虫(ボウフラ)の発生源を無くす

### 《対応の例》

- ・ 水たまりなどを作りやすい雨ざらしの容器、用具、古タイヤ、鉢などを撤去する。
- ・ 撤去できない池には金魚・メダカなどを放す(ボウフラを食べてくれる)。
- ・ やぶ、草むらは刈取り、日当たりと風通しを良くする。